

あすなる薬局だより

2015.5

健康食品による健康被害の未然防止に向けて

食品だから安心、天然や自然という言葉が付いていれば安全、といった考えの下に、健康食品が消費者の自己判断によって安易に利用されています。しかし健康食品自体に有害な作用がなくても、自己判断で、医薬品と健康食品を併用した場合、医薬品の効果が減弱したり、逆に医薬品の副作用が増強さしたりすることがあります。健康食品に添加されている成分が医薬品の作用に影響した事例としては下記のようなものがあります。薬物による治療をされている場合は、医師や薬剤師と相談の上で使用して下さい。



健康食品に添加されている成分		医薬品成分	影響
ビタミン類	ビタミン B6	フェニトイン (てんかん薬)	薬の効果減弱
	ビタミン K (青汁、クロレラを含む)	ワルファリン	薬の効果減弱
	ビタミン C	アセタゾラミド (利尿剤)	腎・尿路結石のおそれ
	ナイアシン	HMG-CoA 還元酵素阻害薬 (高脂質血症治療薬)	薬の副作用の増強 (急激な腎機能悪化を伴う横紋筋融解症)
	ビタミン D	ジギタリス製剤 (強心剤)	薬の効果増強
ミネラル類	カルシウム	活性型ビタミン D3 製剤	腸管からのカルシウム吸収を促進
		ジギタリス製剤	薬の効果増強
		ビスホスホネート系製剤 (骨粗鬆症治療薬)、テトラサイクリン系抗菌剤、ニューキノロン系抗菌薬など	薬の効果減弱
	マグネシウム	カルシウム拮抗薬、テトラサイクリン系抗菌剤、ビスホスホネート系製剤など	薬の効果減弱
	鉄	タンニン酸アルブミン、ビスホスホネート系製剤、テトラサイクリン系抗菌剤、ニューキノロン系抗菌薬など	薬の効果減弱
	コエンザイム Q10	ワルファリン、降圧薬、糖尿病治療薬	薬の効果増強

厚生労働省作成パンフレットより抜粋

お近くのあすなる薬局にご相談ください。

どこの病院・診療所の処方せんにも対応できます。(お薬によっては時間がかかることがあります)
薬・健康食品・サプリメント等についてのご相談を受け付けています。

(甲府)055-228-4024 (巨摩)055-283-3050 (石和)055-263-1568 (武川)0551-26-3800 (大月)0554-20-1301